

自己効力感ってなに？「私にもできそう」が生み出す力 いきいきとした生活の実現に向けた 高齢者支援のあり方を考える

自己効力感とは、自分がこれから行う行動をどれくらいできそうかを見積もることで、行動への自信とも言えます。人はできそうにないことには尻込みしてしまいますが、できそうだと思うことはやってみようという気持ちになります。

本研修では、高齢者の行動と自己効力感の関係について研究されている神戸学院大学准教授 九十九綾子先生をお招きして、高齢者の自己効力感を高め、いきいきとした生活を支援する方法について実践的に学びます。

日時

令和7年 **3/10** (月)
13:30 - 16:30 (受付 13:00-)

会場



内容

- ・自己効力感ってなに？
- ・自己効力感を高める4つの要素
- ・自己効力感と解決志向アプローチ

対象

老人福祉施設等で
おおむね2年以上経験年数のある職員

講師

神戸学院大学
総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科

准教授 九十九 綾子 氏



受講料

3,000円 (事前振込)

申込締切後、受講決定通知と共に振込用紙を郵送いたします。

定員

40名

※応募多数の場合は、神戸市内在住・在勤を優先して抽選となります。

【交通の案内】

- 各社線「三宮駅」徒歩15分
- 市バス7系統「市民福祉交流センター前」下車すぐ
- ポートライナー「貿易センター駅」徒歩5分

受講申込

市民福祉大学HPよりお申込みください。
(<https://www.shiminfukushidaigaku.jp/>)
申込締切：令和7年2月17日(月)



※お知らせいただいた個人情報は研修にかかる事務以外には使用致しません。
※締切後のお申込みについては、お問い合わせください。

主催・お問い合わせ先

社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 市民福祉大学

TEL: (078) 271-5300 FAX: (078) 271-5365 E-mail: daigaku@with-kobe.or.jp

〒651-0086 神戸市中央区磯上通3-1-32 こうべ市民福祉交流センター内